

エコクッキングの開催

- 廃棄物処理事業者として、地域の方が利用できるリサイクルステーションの設置や給食残さを使った有機肥料づくりなど、循環型社会の形成に向けた様々な取組を行っている。人と環境と未来を考え、再生エネルギー、自然環境等の地域資源を活用し、地域経済を活性化しようと考えている。
- これらの事業を実施することで、子どもたちが自分たちが食べる物がどのようなプロセスで生産されているのか、どれだけのものが廃棄されているのかなどを学習することができる。また、自分たちで栽培した作物を食べる体験をとおり、食の大切さを学習する機会ともなり、食品ロスに対する意識の高揚を図った。

石川県

能美市



【取組の内容】

- 意識調査
農業体験、エコクッキングを実施した小学生100名とその保護者102名を対象として、食品ロスに関する意識調査を実施した。
- エコクッキング
小学生109名を対象として、有識者監修によるエコクッキング体験を実施した。

〈エコクッキングの様子(大根の煮もの、おひたし、きんぴら)〉



〈エコクッキングで使用した食材、調理したもの〉



【取組の成果】

- 意識調査の結果、能美市の小学生の食品ロス削減への意識が高かった。
- エコクッキングを実施することで、エコクッキングに対する認知度の向上や家庭でのエコクッキング取組意欲を喚起することにつながった。

【事業の目標】

- 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合の増加

事業実施前 74.8%



事業実施後 85.8%

- 食品ロス削減のために何らかの行動をしている者の割合の増加

事業実施前 78.3%



事業実施後 93.1%

